

埼玉労働局発表  
令和5年3月31日(金)

## 【照会先】

埼玉労働局労働基準部健康安全課  
課長 繁野 北斗  
産業安全専門官 堀川 道歳  
(電話番号)048 - 600 - 6206

報道関係者 各位

## フォークリフト安全ポスターを作成しました

～フォークリフト安全ポスターデザインコンテストの優秀作品をポスター化～

埼玉労働局（局長 久知良 俊二）は、陸上貨物運送事業労働災害防止協会埼玉県支部（支部長 瀬山 豪）（以下「陸災防埼玉県支部」という。）及び公益社団法人建設荷役車両安全技術協会埼玉県支部（支部長 仲島 康晴）（以下「建荷協埼玉県支部」という。）と実施した「令和4年度フォークリフト安全ポスターデザインコンテスト」の優秀作品のポスター（別添）を作成しました。

また、外国人が被災するフォークリフトによる労働災害を防ぐため、埼玉労働局長賞受賞作品を英語・中国語・ベトナム語に翻訳したポスター（別添）を作成しました。

埼玉県でのフォークリフトによる労働災害は、全国で大阪府に次いで2番目（※）に多く、その防止が課題となっています。

埼玉労働局、陸災防埼玉県支部及び建荷協埼玉県支部は、フォークリフトを使用する埼玉県内の事業場に対し、本ポスターの掲示を呼びかけ、フォークリフトの事故防止を呼び掛けていきます。

※ フォークリフトによる労働災害の多い上位3府県

	令和元年	令和2年	令和3年
1位	大阪府（176人）	大阪府（172人）	大阪府（151人）
2位	愛知県（149人）	愛知県（149人）	<u>埼玉県（148人）</u>
3位	<u>埼玉県（147人）</u>	<u>埼玉県（127人）</u>	愛知県（140人）

■ 埼玉労働局長賞



■ 陸災防埼玉県支部長賞



■ 建荷協埼玉県支部長賞



- 2 -

■ 英語版



■ 中国語版



■ ベトナム語版

